

メタボ予防と社会貢献を同時に実現、ヘルシー社食の人気投票 第3回 TABLE FOR TWO 総選挙 神戸山手女子中高、住友電気工業が大賞を受賞

日本発、世界の食料問題の解決に取り組む NPO 法人 TABLE FOR TWO International(東京都港区、代表・小暮 真久)(略称:テーブルフォーツー、または TFT)は、2017年 7~8 月に東京・大阪・名古屋の三拠点で開催された TFT 活動報告会において、「第3回 TABLE FOR TWO 総選挙」(TFT プログラム導入企業の TFT 対象メニュー部門と広報活動に使う PR ツール部門の人気投票)を実施しました。TFT プログラム導入企業で活動報告会に参加した CSR 担当者など約 180 名が、メニュー部門 31 件、PR 部門 18 件のエントリーの中から各部門で、1 人 2 票ずつ投票した結果、神戸山手女子中学校高等学校がメニュー部門で、住友電気工業株式会社横浜製作所が PR 部門で、大賞を受賞しました。また、TFT 特別賞はグローリー株式会社 & 有限会社姫路給食が受賞しました。

【第3回 TABLE FOR TWO 総選挙 大賞】

＜メニュー部門大賞＞ 41 票 神戸山手女子中学校高等学校

メニュー名 くまモンドーナツ&くまもと飲料「届けよう！途上国にも、被災地にも」



生徒が主体となり、被災地の購買支援と開発途上国の給食支援を組み合わせた活動を推進しました。熊本地震の復興支援として県産品「くまモンドーナツ&くまもと飲料」を仕入れ、3年連続の出店となった日本国際ドラゴンボート選手権の会場にて販売しました。1 日でドーナツ 1000 個、ジュース 360 本を売り上げ、TFT を通して開発途上国に給食を届けました。この取り組みはメディアに掲載されるなど、大きな注目を集めました。

＜PR 部門大賞＞ 50 票 住友電気工業株式会社 横浜製作所

エントリー名 ご安全(膳)メニュー



「安全は全てに優先する」という従業員の安全を第一に考えるグループスローガンより、安全の全とご膳の膳をかけて「ご安全(膳)メニュー」。

製造業ならではの安全用語を用いた親しみやすいネーミングが大好評でした。日々仕事に励む従業員のために健康増進と安全意识向上を目的としたメニューを提供しています。

【各社が成功事例を共有し、企業の垣根を越えて一丸となる TFT プログラム】

TFT は、社員食堂やレストランでヘルシーなメニューを食べることでメタボ予防と社会貢献を同時に実現できる一石二鳥の取り組みであることが人気を呼び、活動が拡大し、現在約 650 の企業・団体が参加しています。ビジネスでは、成功の秘訣を他社に共有することはあまり見られませんが、TFT では「地球はひとつの食堂だ」と考えており、社会貢献活動では、各社が手をとりあい、積極的に成功事例(魅力的なメニューづくり、食堂での広報活動など)を共有し、企業の垣根を越えて皆で TFT への参加者数を増やそうと一丸となって努力しています。TABLE FOR TWO 総選挙は、企業の担当者が創意工夫しながらつくりあげてきた、自慢のメニューや、食堂などでの広報活動に使う PR ツールの人気投票です。180 名の企業担当者による投票は盛り上がりを見せました。

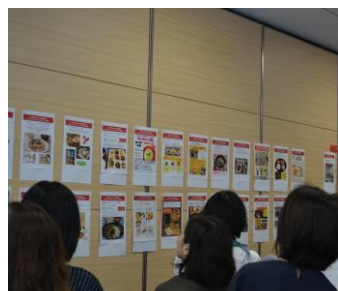


TABLE FOR TWO 総選挙の様子

【メニュー部門 2位・3位】

2位:37票 いすゞ自動車株式会社&エムサービス株式会社
メニュー名 蝦夷鹿と鶏の2種カレーセット



3位:23票 東京エアポートレストラン株式会社<羽田空港>
メニュー名 彩り野菜とチキンのハニーマスタード焼き



【PR部門 2位・3位】

2位:35票 東京エアポートレストラン株式会社<羽田空港>
エントリー名 羽田空港従業員食堂「ファミリア」で導入!

3位:29票 株式会社メディヴァ
エントリー名 ランチ&ウォーキングイベントを開催!



【TFT 特別賞】(※メニュー部門・PR 部門問わずユニークなもの)

グローリー株式会社 & 有限会社姫路給食

メニュー名 おにぎりランチ



世界食料デーキャンペーンとして海老天、穴子天をのせた手むすびおにぎり、食堂人気メニューの豚肉のしょうが炒め、ポテトサラダを組み合わせた「おにぎりランチ」を用意しました。

【受賞特典】

各大賞と特別賞受賞企業には、感謝状を贈呈します。

【受賞企業のコメント】

メニュー大賞 神戸山手女子中学校高等学校 教務部長 近藤 隆郎様コメント

昨年の PR 部門に続いて本年はメニュー部門で大賞をいただき、大変光栄に存じます。被災地の購買支援と途上国の給食支援を組み合わせたメニューにご支持をいただきましたことに心より感謝申し上げ、被災企業の皆様と共に謹んでお受けしたいと存じます。子どもたちが教室で学んだことが世の中の現実と繋がり、やがてそれを変えていくことになるのは、学びの本来の姿であり、また子どもたちの持つ本来の力なのではないでしょうか。今後も学校から学校給食を届ける活動を通して、微力ながらも社会を変える力であり続けたいと思っております。また、テーブル・フォー・ツーを一人でも多くの方にご理解いただけるよう、情報の発信にも一層の努力・工夫を重ねて参ります。

PR 大賞 住友電気工業株式会社 横浜製作所 安全環境グループ様コメント

「ご安全に！」この度は大賞という頂点に立てたこと、大変光栄に思います。さて、弊社は製造業であり、冒頭の挨拶のように、常に安全を意識しています。TFTの取り組みにおいても、社員にとって身近な安全とTFTをコラボさせた「ご安全(膳)」で、ダジャレ風にPRしてきました。社員の健康増進と安全意識向上を考慮しつつ、社員が TFT に関心を持てることを目的にしています。今年で5年目を迎えますが、これからもアフリカ、アジアの子どもたちの給食に少しでも寄与できるように、社員へ更なるPR活動を通じて努力して参ります。

【ご取材頂けます】

- ・ 受賞企業の社員食堂、社員の感想、担当者の声
- ・ TABLE FOR TWO 事務局の取材 (TFT 概要、各企業の参加状況など)

NPO 法人 TABLE FOR TWO International について <http://jp.tablefor2.org/>

2007年10月設立。“TABLE FOR TWO”を直訳すると「二人のための食卓」。先進国の私達と開発途上国の子どもたちが食事を分かち合うというコンセプトの下、社員食堂や店舗でTFTヘルシーメニューを購入すると、代金の内20円が寄付となり、飢えに苦しむ世界の子どもに給食1食分をプレゼントできる。これまで企業や官公庁、大学、病院など650団体が参加。気軽に社会貢献とメタボ予防ができるという一石二鳥な取り組みが人気を呼び、約5,200万食をアフリカのウガンダ、ルワンダ、エチオピア、タンザニア、ケニア、アジアのミャンマー、フィリピンに届けた。

TABLE FOR TWO ガイドライン(社員食堂向け)

- 1.カロリーが 730kcal (680～800kcal) 程度*
- 2.栄養バランスが適正
- 3.野菜が多め

*厚生労働省「日本人の食事摂取基準」を参照。ただし、工場や軽作業を伴う職場の場合は、800kcal (720～870kcal)程度